

あの手 この手

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！

7月号
2018



バテルギウス玄関6/12の生け花

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第132号 2018年7月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行



<やまと国際アートフェスタ>作品シリーズその4

いろいろな国と仲良くなって、戦争のない平和な世界になってほしいです。握手の絵は、世界中で助け合っていきたいという願いをこめて描きました。

大和市国際化協会賞
「世界と平和」
大和東小学校 5年 川畑優佳さん(中国)

やまと国際フレンドクラブよりお知らせ

昨年は、大和市の市民活動推進補助金を受けて、「やまと国際アートフェスタ」をシリウス1Fギャラリーで開催することができました。出品された方やご家族の方、小中学校の先生方からも大評判で、ぜひ今年もシリウスのギャラリーで開催してほしいという声が届いています。毎日、たくさんの方が訪れているシリウスで絵を見ていただく機会を提供できるこの場所が最も適していると思っています。

なんとか今年も開催できればと、準備を進めています。資金面での問題を打開したく、今年、クラウドファンディング Readyfor に挑戦することにしました。シリウスでの開催が実現するよう、皆さまからのご支援をお願いします。詳しくは以下をご覧ください。(会長 長谷部美由紀)
<https://readyfor.jp/projects/yamato-art-festa2018>

「バテルギウス 活動団体 交流会」を開催します

日時：7月15日(日) 13:30~16:30

場所：バテルギウス「市民交流スペース」

参加団体：大和市民活動センター登録団体

市民活動ブース「部室」利用団体

起業家支援スペース「リゲル」利用団体

まずは、お互いを知る機会としましょう。

活動の内容をPRする場、お互いの交流の場、そして活動のひろがりが見られる場となるよう、皆さんのご参加をお待ちしています。

市民活動拠点バテルギウスが開館して3ヶ月がたち、市民交流スペースを利用する人たちも少しずつ増えてきています。市民活動の拠点となりうるスペースの活用を探っていきたいと思っています。

部室利用団体、リゲル利用団体の方たちの顔合わせの意味も含めて「交流会」を開催しますので、アイデアをお寄せください。

活動の目的を達成するために、お互いが手をつなげれば、可能性が広がるのではないのでしょうか？

平成 30 年度協働事業提案プレゼンテーション 6/30 (土) 開催

2019 年度からの 3 年間の協働事業提案は継続の 10 事業の提案内容のプレゼンテーションが順次行われました

事業名	応募団体	担当課
1. 中央林間ツリーガーデン運営事業	中央林間ツリーガーデン運営委員会	こども・青少年課
2. ドッグラン管理運営事業	結の会	みどり公園課
3. みんなの心をはぐくむ子育て支援事業 ～笑顔ではぐくねっと～	NPO 法人地域家族しんちゃんハウス	こども総務課
4. 地域で支え合う「のりあい」を走らせよう	地域と市との協働「のりあい」	街づくり総務課
5. 生活に役立つ日本語の読み書きを学ぶ 「つるま読み書きの部屋」	NPO 法人かながわ難民定住援助協会	国際・男女共同参画課
6. 地域と学校の連携による大和市立渋谷中学校 開放事業	渋谷きんりん未来の会	図書・学び交流課
7. 移動制約者のための「外出介助サービス」事業	NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ ケアびーくる	障がい福祉課
8. 移動制約者のための「外出介助サービス」事業	NPO 法人大和市腎友会	障がい福祉課
9. 移動制約者のための「外出介助サービス」事業	NPO 法人たんぽぽ	障がい福祉課
10. みんなでつろう安心のまち事業	大和女性防犯会	生活あんしん課

感想カードより

- 提案のプレゼンテーションの場と理解しますが、活動報告とあまり変わらない発表が多かったと思います。協働事業として、何故必要なのかという説明が欲しかったです。
- 皆さんの創意工夫や熱気に直接触れあえたことは、とても楽しかったです。参加者が、今回発表の取り組みを各団体内で周知するため、資料を配布してほしいです。他の団体が活動するうえでのヒントがたくさんあると思います。
- 委員の方々の積極的な質問が多く、学び・理解が深められ、時間のオーバーは気になりませんでした。
- それぞれの協働事業の内容は充実していた様に思う。

共育カードより

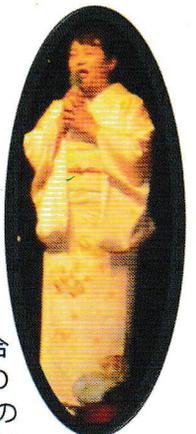
- ◆「笑顔ではぐくねっと」
道親・笑顔というキーワードの説明をもっと詳しく聞きたかったです。新しいメンバーの開拓に敬意を表します。
- ◆「のりあい」を走らせよう
地域の交流と地域の安全（防犯）にも貢献されていることがわかりました。いつまでも続けてほしい事業ですね。
- ◆「つるま読み書きの部屋」
教材を自分達で作っているのが素晴らしいと思いました。
- ◆「外出介助サービス」事業
腎友会の日々の活動は命に係る大変な仕事、頑張ってください！

「地域家族しんちゃんハウス」法人設立 15 周年記念パーティが開催されました

5月26日(土) 12:00～大和市保健福祉センターにて開催されました。

着物姿で「そこのけ、そこのけ」と車いすを押して会場に入る理事長の館合さん。「主役は子ども」を実践している姿は「しんちゃんハウス」の存在意義を実感した瞬間でした。式典では来賓の方々の挨拶の前に、親交のある福島県飯館村の村長さんからのビデオレターが流れ、「生きているということは、誰かに借りをつくること。生きていくということは、その借りを返していくこと。」のメッセージに、なるほどと、改めて人が人と関わり合う大切さを実感しました。式典が終了したところで、会場を出てきてしまったのですが、「こども～る鶴間通信」No.130を読んで、とても残念に思っています。

ステージでは、オペラ、ピアノ演奏、詩吟、そしてヴァイオリンとコントラバスによるポップユニット Style 3 の生ライブの演奏があり、地域と繋がっているしんちゃんハウスらしいステージだったとか。子どもたちといっしょに歌ったしんちゃんハウスのテーマソング「いつも一緒」で感動の嵐に包まれたのも当然でしょう。思い出しました。FM やまもとに出演された館合さんが、放送の中で流す「いつも一緒」の CD を忘れてきたので、スタジオで歌ってくれたのですが、歌詞を忘れたと、途中までしか歌えなかったのも、館合さんらしくて微笑ましかったです。しんちゃんハウスの原点は館合さんにあると、言っても過言ではないです。認定 NPO 法人となったしんちゃんハウスが、これからも地域になくはならない存在であることは間違いなく、確信しました。



挨拶する館合みち子さん

「センター」のある日ある時

6月9日(土)晴れ

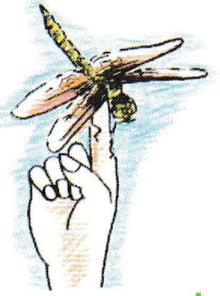
朝、2階の会議室の掃除に行った時点で温度計は30度になっていた。朝日が入るのを防ぐために、ブラインドは下ろしてあったのにも関わらず、この温度。何とかならないものかと思っていたところ、館内アナウンスがあった。「今から冷房を入れるので、窓を閉めてください。」これほど待ちに待ったアナウンスがあったか。2階の会議室があまりに暑いので、1階の会議室に予約変更の団体が増えていたので、ホツとしている。ベテルギウスに引っ越してから、トイレのつまりからの解放に続き館内の暑さからも解放された。



立食パーティー会場の参加者たち



ボランティアの現場から



中高生の夏休みボランティア体験 「このゆびとまれっ！」の オリエンテーションを開催します

日時：7月23日(月)13:30～

場所：ベテルギウス2階会議室

～ボランティア受け入団体からのメッセージ～

やまと国際フレンドクラブでは、外国にルーツを持つ子どもたちのための学習教室「学べ～る」で、夏休みの宿題をお手伝いするボランティアを募集中。日本語が話せても、学習言語としての日本語で苦労している外国につながる子どもたちにとって、頼れる先輩の存在ははとて心強いです。将来先生になりたい方、子どもが大好きな方、逆に、自分自身が勉強で苦労している方、どなたでもOK。一方的に勉強を教えるのではなく、子どもたちに寄り添って、一緒に考えてくれる方、大歓迎！事前講習会で子どもとの接し方のノウハウを伝授するので安心です。(やまと国際フレンドクラブ代表 長谷部美由紀さん)

「ボランティア活動」って？

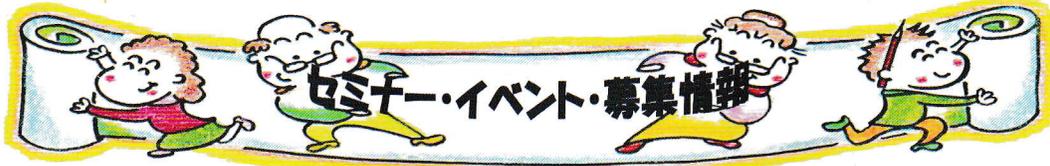
誰もが人間らしく豊かに暮らしていける社会を目指して、身近なところで出来ることを自ら進んで活動すること。

ボランティア活動の心得

夏休みボランティア体験「このゆびとまれっ！」の季節となり、11団体が受け入れてくださることになりました。まずはオリエンテーションに参加してください。ボランティア活動を有意義に行う為に「約束やルール」をきちんと守り、色々な活動に挑戦しましょう！

ボランティア活動4つの原則

- (1) 自分から進んで行動する
- (2) とともに支えあい、学び合う
- (3) 見返りを求めない
- (4) よりよい社会を作る



第13回 にほんごで話そう！

日本語スピーチ大会来場者募集

日時：7月22日(日)13:30～17:00

場所：大和市勤労福祉会館3階ホール

内容：外国人による日本語スピーチの発表(自由テーマ)

主催：大和日本語支援ボランティアネットワーク

やまと国際フレンドクラブ(IFC)

公益財団法人大和市国際化協会

TEL：046-265-6051

FAX：046-265-6052

Email: pal@yamato-kokusai.or.jp

第3回講演会

子育て支援の輪を拡げて

～大和市チャイルドケア・子ども食堂の活動～

日時：7月27日(金)18:30～20:20

場所：ベテルギウス2階 会議室

講師：永井 圭子(NPO法人チャイルドケア理事長)

参加費：無料

申込 e-mail: familyserviceyamato@gmail.com

主催：ファミリーサービスセンター(FSC) やまと

子どもから高齢者までの家族の相談を受ける専門家によるボランティアの会です。定期的な研究会、講演会の開催の他、ヨガ療法士によるヨガ講習会や親子の集まりを企画しています。子どもから高齢者に至る家族の相談(無料)は、予約制で受け付けています。詳しくはHPをご覧ください。
<https://familyserviceyamato.wixsite.com/fscy>

第29回 引地川かわくんだり

～SOS 外来魚から守ろう Part2～

<かわあそび隊>

引地川にどんな魚がいるのか網で捕まえて調べます

日時：7月22日(日)

集合時間：10:15 スタート：10:30

集合場所：大和市泉の森ふれあい広場(最寄り駅 大和駅)

(大和市グリーンアップセンター近く)

服装：帽子、長袖、長ズボン、靴下にスニーカー

<かわのぼり隊>

御嶽橋からふれあい広場まで歩いて、ゴミ拾い&生き物観察

対象：小学4年生以上

集合時間：8:45 スタート 9:00

集合場所：引地川 御嶽(おんたけ)橋(最寄り駅 桜ヶ丘駅)

解散場所：泉の森ふれあい広場

持ち物：軍手、150cmくらいの棒、レジ袋(ゴミ入れ)

着替え、履き替えの靴、帰りの電車賃

服装：帽子、長袖、長ズボン、靴下にスニーカー

28th キララ賞(かながわ若者生き生き大賞)

あなたの周りで生き生きと活動する若者を推薦してください。自薦他薦は問いません。

2件に副賞 50万円贈呈。

締め切り：8月31日(金)

問い合わせ：キララ賞基金運営委員会

(生活クラブ生協 政策調整部)

TEL：045-474-0985(月～金・祝 9:00～17:00)

ホームページ

thhp://kanagawa.seikatsuclub.coop/kirara/

フェイスブック

<https://www.facebook.com/kirarasyo>

